

開講学科	総合デザイン工学科	前橋工科大学 シラバス			
科目名	環境情報デザイン	標準対象年次	選択/必修	科目コード	
		3年次	選択	18109301	
担当教員	田所 淳	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	後期	水曜日	6時限
授業の教育目的・目標	デザインを志望する学生向け。基本段階の次のステップ、創造のための思考力、応用的なデザインアプローチの基礎を学ぶ目的。				
学科の学習・教育目標との関係	・2年次以降の専門教育科目は、学生の適性に合った履修を促す。そのうち、本科目は主にデザイン思考や表現方法について専門的かつ積極的に学ぶ学生向けの授業科目である。				
キーワード	シーケンスデザイン、動的視環境、アフォーダンス、環境と知覚、シミュレーション、UX				
授業の概要	複雑化する現代の都市生活において、生活基盤のレベル（都市環境、道路・建築環境など）における視覚的情報のデザインをテーマにする。既存メディアの情報提供の手法とは異なる動的な時間軸による提供の仕方、分かりやすさ（ユニバーサリティ）、を考察しながら、本来必要な過不足無い情報提供について考える。また分析手法として動的なシミュレーション技術を学ぶ。各担当教員の研究テーマであるシーケンスデザイン、体験デザイン等のレクチャー含む。				
授業の計画	第1回：	シーケンスデザインの考え方-1 道路というシーケンス			
	第2回：	シーケンスデザインの考え方-2 サイン計画			
	第3回：	シーケンスデザインの考え方-3 インテリジェントな計画			
	第4回：	環境情報と知覚-1 環境情報とは			
	第5回：	環境情報と知覚-2 情報の知覚とは			
	第6回：	環境情報と知覚-3 環境情報のデザインの計画（課題）			
	第7回：	課題Ⅰ講評会、討論			
	第8回：	デザインとシミュレーション-1 コンピュータを使った可視化			
	第9回：	デザインとシミュレーション-2 応用としてのVR・AR			
	第10回：	体験と分析-1 環境情報における体験とは			
	第11回：	体験と分析-2 エクスペリエンスジャーニーマップ（課題Ⅱ）			
	第12回：	体験と分析-3 リニア・サイクル・ノンリニアの体験			
	第13回：	体験と分析-4 分析手法の紹介			
	第14回：	課題Ⅱ講評会、討論			
	第15回：	総括、まとめ			
受講条件・関連科目					
授業方法	講義形式				
テキスト・参考書					
成績評価	・課題提出（70%） ・レポート（30%） ・その他 注意事項（ ）				
履修上の注意					